

薬剤師の卒後研修カリキュラムに関するアンケート

都道府県：_____ 病院名：_____

薬剤部責任者：_____

調査回答者：_____

連絡先電話番号：_____ e-mail _____

各設問について数値等のご記入または該当する項目の□にレ(チェック)をお願いします。
また、設問4および5は、それぞれ研修生制度および薬剤師レジデント制度に関する設問です。研修カリキュラムをお持ちのご施設はご回答をお願いいたします。

【以下の質問についてご回答ください】

1. 貴施設の概要についてお聞きします。

① 診療科数_____科 (医療法の届け出を行っている診療科数をご記入ください)

② 病床数 _____床 (実際に稼働できる病床数をご記入ください)

③ 開設主体

☐厚生労働省 ☐ (独) 国立病院機構 ☐ 国立大学法人 ☐ 公立大学法人

☐ 学校法人 ☐ (独) 労働者健康安全機構 ☐ 公立 (都道府県、市町村等)

☐ 日本赤十字社 ☐ 済生会 ☐ 厚生連 ☐ 国家公務員共済組合連合会

☐ (独) 地域医療機能推進機構 ☐ 保険関係団体 (国民健康保険組合等)

☐ 医療法人 (社団、財団特定等) ☐ 個人 ☐ その他 ()

④ 病院の種類

☐ 一般病院 ☐ 精神科病院 ☐ 療養型病院 ☐ ケアミックス

⑤ 職員数 (9月1日現在の人数)

非常勤数 = 1週間の実質勤務時間 ÷ 40 で計算してください

(例) 1日5時間、週3日勤務：15時間 ÷ 40 = 0.375 → 0.375名

薬剤師 常勤_____名、 非常勤_____名

2. ご施設での卒後研修についてお聞きします。

(本調査での卒後研修は6ヶ月以上のプログラムに基づいた教育研修とします)

① 卒後研修を実施されていますか。

☐ はい ☐ いいえ

② 「上記2-①」で「はい」と回答された施設はご回答ください
対象となる職員について。

☐ 新人職員 →設問3にご回答ください。

☐ 研修生* →設問4にご回答ください。

☐ レジデント** →設問5にご回答ください。

☐ その他 ()

(*研修生：大学病院の研修生のように研修費を施設に支払い研修を受ける制度)

(**レジデント：プログラムに基づき研修を行う。施設から給与が支給される制度)

3. 新人職員の卒後研修制度についてご回答ください

① 新人卒後研修制度の開始年月について ☐ 年 月 (西暦)
☐ 不明

② 研修期間について

☐ 6ヶ月 ☐ 1年 ☐ 2年 ☐ その他 ()

③ 研修項目について (複数回答)

ローテーション等で研修開始時期が複数となる場合は、典型例について回答してください。

☐ 調剤	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 注射調剤	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 製剤	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 麻薬調剤	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 無菌調製	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ DI	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ TDM	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 病棟業務	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 薬剤師外来	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ チーム医療	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月

☐ 臨床研究	<u>開始時期</u>	<u>ヶ月目より</u>	<u>期間</u>	<u>ヶ月</u>
☐ 学会発表	<u>開始時期</u>	<u>ヶ月目より</u>	<u>期間</u>	<u>ヶ月</u>
☐ 論文投稿	<u>開始時期</u>	<u>ヶ月目より</u>	<u>期間</u>	<u>ヶ月</u>
☐ その他（		）		
	<u>開始時期</u>	<u>ヶ月目より</u>	<u>期間</u>	<u>ヶ月</u>
☐ その他（		）		
	<u>開始時期</u>	<u>ヶ月目より</u>	<u>期間</u>	<u>ヶ月</u>

④ 到達目標の設定について

- ☐到達目標を設定している（特徴を記載してください）
- ☐特に定めていない

⑤ 研修評価について（複数回答）

- ☐ 評価票を用いている（特徴を記載してください）
☐ 面談により評価している（特徴を記載してください）
☐ その他（特徴を記載してください）
☐ 特に評価方法を定めていない

⑥ 指導担当責任者について

- ☐指導担当責任者を決めている 合計_____名
☐特に定めていない

4. 研修生の卒後研修についてについてご回答ください

① 応募人数について (定数) 名

② 応募者の背景について（今までに在籍された方の背景）

- ☐ 新卒 ☐ 大学院卒
- ☐ 既卒
- ☐ 病院
- ☐ 薬局
- ☐ 企業
- ☐ 大学（研究 or 教育）
- ☐ その他

③ 研修生の在籍数について _____ 名

④ 新人卒後研修制度の開始年月について _____ 年 _____ 月（西暦）

⑤ 研修期間について

☐ 6 ヶ月 ☐ 1 年 ☐ 2 年 ☐ その他（ ）

⑥ 研修項目について（複数回答）

ローテーション等で研修開始時期が複数となる場合は、典型例について回答してください。

☐ 調剤	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 注射調剤	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 製剤	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 麻薬調剤	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 無菌調製	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ DI	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ TDM	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 病棟業務	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 薬剤師外来	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ チーム医療	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 臨床研究	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 学会発表	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 論文投稿	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ その他（ ）				
	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ その他（ ）				
	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月

⑦ 到達目標の設定について

☐到達目標を設定している （特徴を記載してください ）
☐特に定めていない

⑧ 研修評価について（複数回答）

☐評価票を用いている （特徴を記載してください ）

- ☐ 面談により評価している（特徴を記載してください）
☐ その他（特徴を記載してください）
☐ 特に評価方法を定めていない

⑨ 指導担当責任者について

- ☐ 指導担当責任者を決めている 合計 _____ 名
☐ 特に定めていない

⑩ 修了証明書等発行の有無について

- ☐ 発行している ☐ 発行していない

11) 修了者の進路について

（進んだことのある進路を、施設が変わられた場合もチェックを入れて下さい）。

人数は可能であればこれまでの実績をお書きください。

- ☐ 自施設 _____ 名
☐ 大学病院 _____ 名
☐ 公的医療機関 _____ 名
☐ 私立病院 _____ 名
☐ 薬局勤務 _____ 名
☐ 教員 _____ 名
☐ 公務員 _____ 名
☐ その他（ ） _____ 名

5. レジデント研修制度についてについてご回答ください

① 募集人数について（定数） _____ 名

② 採用者の背景について（今までに在籍された方の背景）

- ☐ 新卒 ☐ 大学院卒
☐ 既卒
☐ 病院
☐ 薬局
☐ 企業
☐ 大学（研究 or 教育）
☐ その他

③ レジデントの在籍数について _____ 名

④ レジデント制度の開始年月について _____ 年 _____ 月（西暦）

⑤ 研修プログラムと研修期間について

1) コースと期間にチェックしてください

☐薬物療法・医療薬学一般コース 等（ジェネラリスト養成コース）

☐6ヶ月 ☐1年 ☐2年 ☐その他（ ）

☐専門薬剤師コース 等（スペシャリスト養成コース）

☐6ヶ月 ☐1年 ☐2年 ☐その他（ ）

2) 専門薬剤師コースがある場合は専門分野にチェックしてください（複数回答）

☐がん領域 ☐感染領域 ☐小児領域 ☐精神疾患領域

☐その他（ ）

⑥ 研修項目について（複数回答）

ローテーション等で研修開始時期が複数となる場合は、典型例について回答してください。

☐ 調剤	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 注射調剤	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 製剤	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 麻薬調剤	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 無菌調製	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ DI	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ TDM	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 病棟業務	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 薬剤師外来	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ チーム医療	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 臨床研究	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 学会発表	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ 論文投稿	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月
☐ その他（ ）	開始時期	ヶ月目より	期間	ヶ月

☐ その他 ()

開始時期 ヶ月目より 期間 ヶ月

⑦ 到達目標の設定について

☐ 到達目標を設定している (特徴を記載してください))

☐ 特に定めていない

⑧ 研修評価について (複数回答)

☐ 評価票を用いている (特徴を記載してください))

☐ 面談により評価している (特徴を記載してください))

☐ その他 (特徴を記載してください))

☐ 特に評価方法を定めていない

⑨ 指導担当責任者について

☐ 指導担当責任者を決めている 合計 名

☐ 特に定めていない 名

⑩ 採用形態について

☐ 常勤職員

☐ 期限付き常勤職員

☐ 非常勤職員

11) 給与について

☐ 年俸制 金額 円

☐ 月給制 金額 円

☐ 時給制 金額 円

☐ 賞与 金額 円

処遇について (該当する項目にチェックしてください。)

☐ 交通費支給 ☐ 健康保険 ☐ 厚生年金 ☐ 雇用保険

☐ 労災保険 ☐ その他 ()

12) 修了証明書等発行の有無について

☐ 発行している ☐ 発行していない

13) 修了者の進路について

(進んだことのある進路を、施設が変わられた場合もチェックを入れて下さい)。

人数は可能であればこれまでの実績をお書きください。

- ☐ 自施設 _____ 名
- ☐ 大学病院 _____ 名
- ☐ 公的医療機関 _____ 名
- ☐ 私立病院 _____ 名
- ☐ 薬局勤務 _____ 名
- ☐ 教員 _____ 名
- ☐ 公務員 _____ 名
- ☐ その他 () _____ 名

6. ご施設の薬剤業務の実施状況について

① 薬剤管理指導業務について

- 1) 薬剤管理指導料 1 (380 点) 2019 年 6 月実績 _____ 件
- 2) 薬剤管理指導料 2 (325 点) 2019 年 6 月実績 _____ 件
- 3) 退院時薬剤情報管理指導料 (90 点) 2019 年 6 月実績 _____ 件

② がん患者指導管理業務について

- 1) がん患者指導管理料ハ (200 点) の算定
☐ 有 ☐ 無
- 2) 薬剤師によるがん患者指導管理料の算定
☐ 有 ☐ 無

③ 病棟薬剤業務実施加算について

- 1) 病棟薬剤業務実施加算の算定
☐ 加算 1 (100 点) ☐ 加算 2 (80 点) ☐ 加算 1,2 両方 ☐ 無

④ 外来化学療法業務について

- 1) 外来化学療法加算の算定
☐ 加算 1 ☐ 加算 2 ☐ 無
- 2) 外来化学療法加算算定件数 2019 年 6 月実績 _____ 件

⑤ 感染対策防止加算について

- ☐ 感染防止対策加算 1 (390 点、入院初日) 算定
- ☐ 感染防止対策加算 2 (90 点、入院初日) 算定
- ☐ 算定していない

⑥ 入退院支援業務について

- ☐ 入院支援 ☐ 退院支援 ☐ 入退院支援 ☐ していない

⑦ 薬学部実務実習について

- 1) 認定実務実習指導薬剤師数 _____ 名
2) 年間受け入れ人数 _____ 名 (2018 年度)

⑧ 薬剤部職員の専門認定資格について

- 1) 日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師 _____ 名
2) 日本病院薬剤師会 感染制御認定薬剤師・専門薬剤師 _____ 名
3) 日本病院薬剤師会 精神科認定薬剤師・専門薬剤師 _____ 名
4) 日本病院薬剤師会 妊婦授乳婦認定薬剤師・専門薬剤師 _____ 名
5) 日本病院薬剤師会 HIV 感染症認定薬剤師・専門薬剤師 _____ 名
6) 日本医療薬学会 がん専門薬剤師・指導薬剤師 _____ 名
7) 日本医療薬学会 認定薬剤師・指導薬剤師 _____ 名
8) 日本医療薬学会 薬物療法認定薬剤師・専門薬剤師 _____ 名
9) 日本臨床腫瘍薬学会 外来がん治療認定薬剤師 _____ 名
10) 日本化学療法学会 抗菌化学療法認定薬剤師 _____ 名
11) 日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師 _____ 名
12) 日本糖尿病療養指導士認定機構 日本糖尿病療養指導士 _____ 名
13) 日本静脈経腸栄養学会 栄養サポートチーム専門療法士 _____ 名
14) 日本高血圧学会 高血圧・循環器病予防療養指導士 _____ 名
15) 日本プライマリケア連合学会 プライマリケア認定薬剤師 _____ 名
16) 日本臨床救急医学会 救急認定薬剤師 _____ 名
17) 日本医療情報学会 医療情報技師 _____ 名
18) その他 (具体的にお書きください)

7. 教育研修制度導入による効果についてご回答ください

ご協力ありがとうございました。

平成 31 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金

(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業)

「薬剤師の卒後研修カリキュラムの調査研究」研究代表者 山田清文

研究分担者 橋田 亨